

# 2007年3月期 決算説明会

2007年6月5日

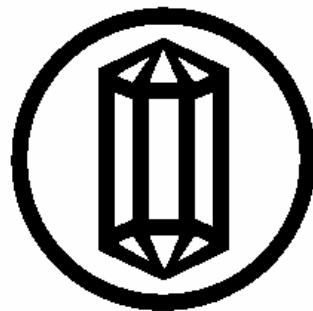


(証券コード:9888)

# CONTENTS

1. 2007年3月期決算(連結)の解説 . . . P3
2. 今後の業績見通し . . . P14
3. 当面の経営課題 . . . P23

# 2007年3月期 決算の解説



株式会社 **UEX**

# 2007年3月期決算（連結）の概要

単位：百万円

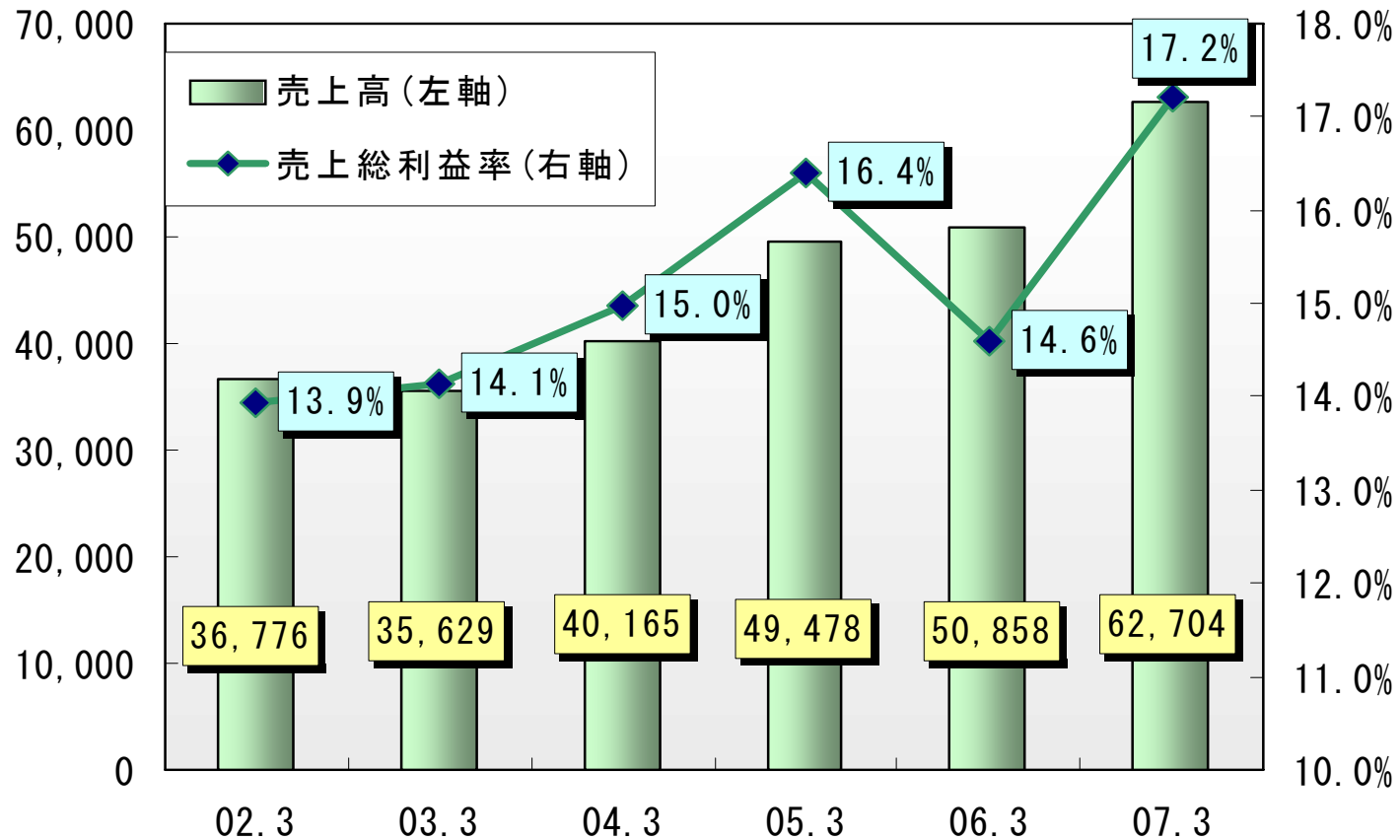
	06/3 実績	計画		07/3 実績	前期比	計画比 (中間)
		期初 (06/5/23)	中間(※) (06/10/25)			
売上高	50,858	52,900	59,700	62,704	+23.3%	+5.0%
売上総利益	7,417	7,380	9,030	10,788	+45.4%	+19.5%
営業利益	1,769	1,480	2,790	4,755	+168.7%	+70.4%
経常利益	1,654	1,350	2,600	4,647	+180.9%	+78.7%
当期純利益	870	690	1,250	2,627	+202.2%	+110.2%

(※) 以外に、06/8/8と07/2/1と07/4/27の3回業績予想を修正しております。

■ 売上高、各利益とも最高記録を達成。

# 売上高・売上総利益率推移（連結）

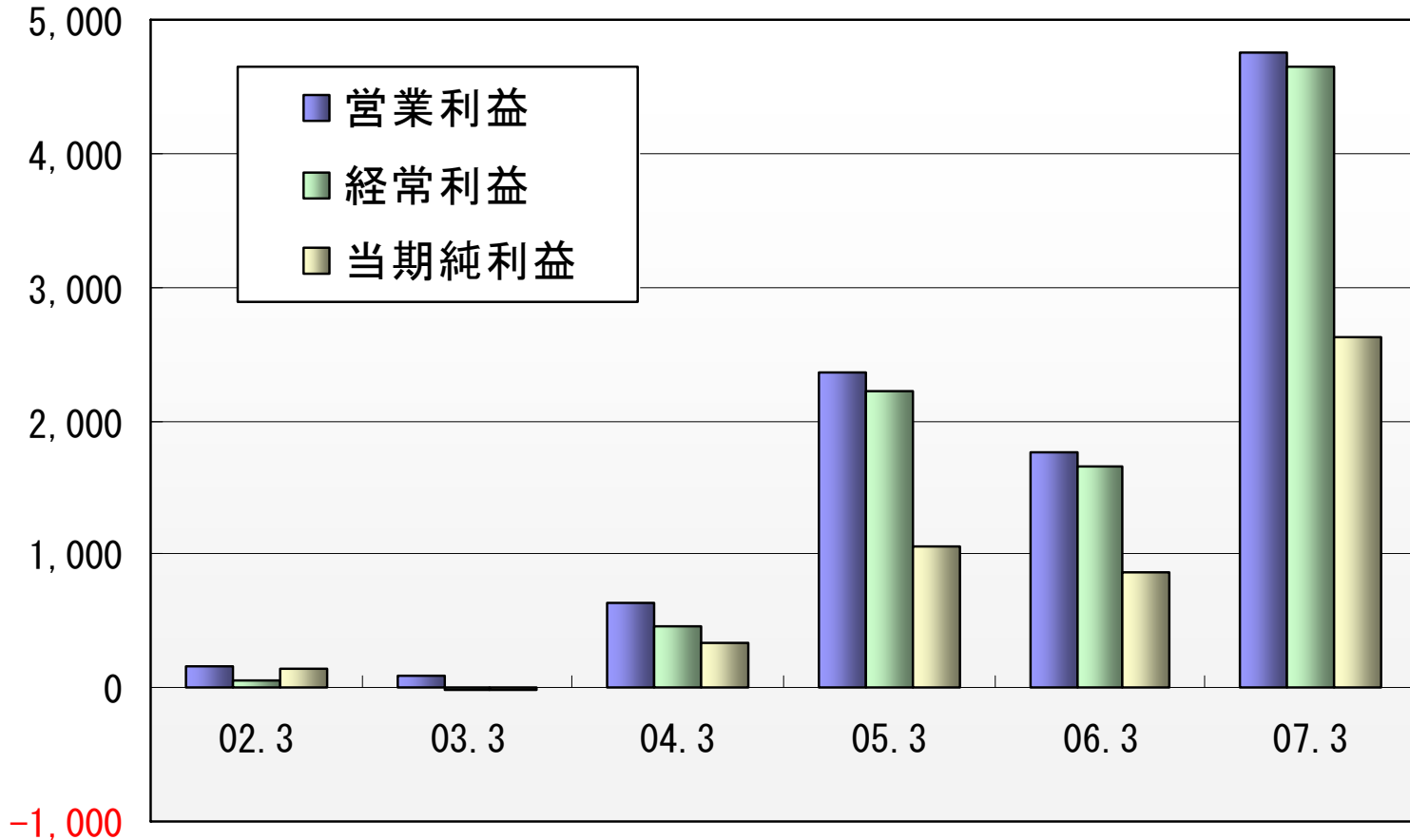
単位：百万円



■ 売上高は4期連続最高記録を更新。売上総利益率は前期比急伸。

# 営業・経常・当期純利益推移(連結)

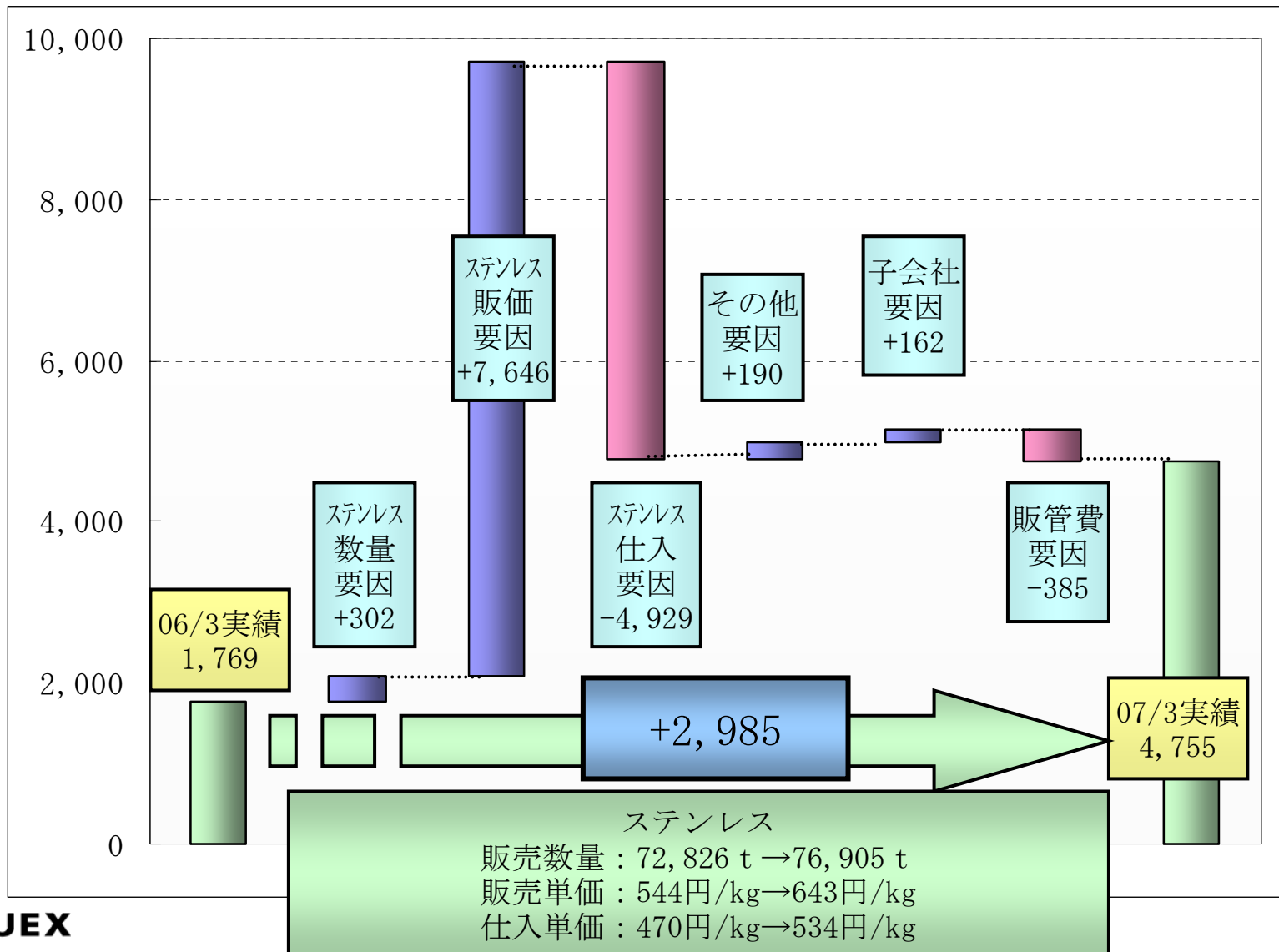
単位：百万円



■ 営業・経常・当期純利益とも最高記録を大幅更新。

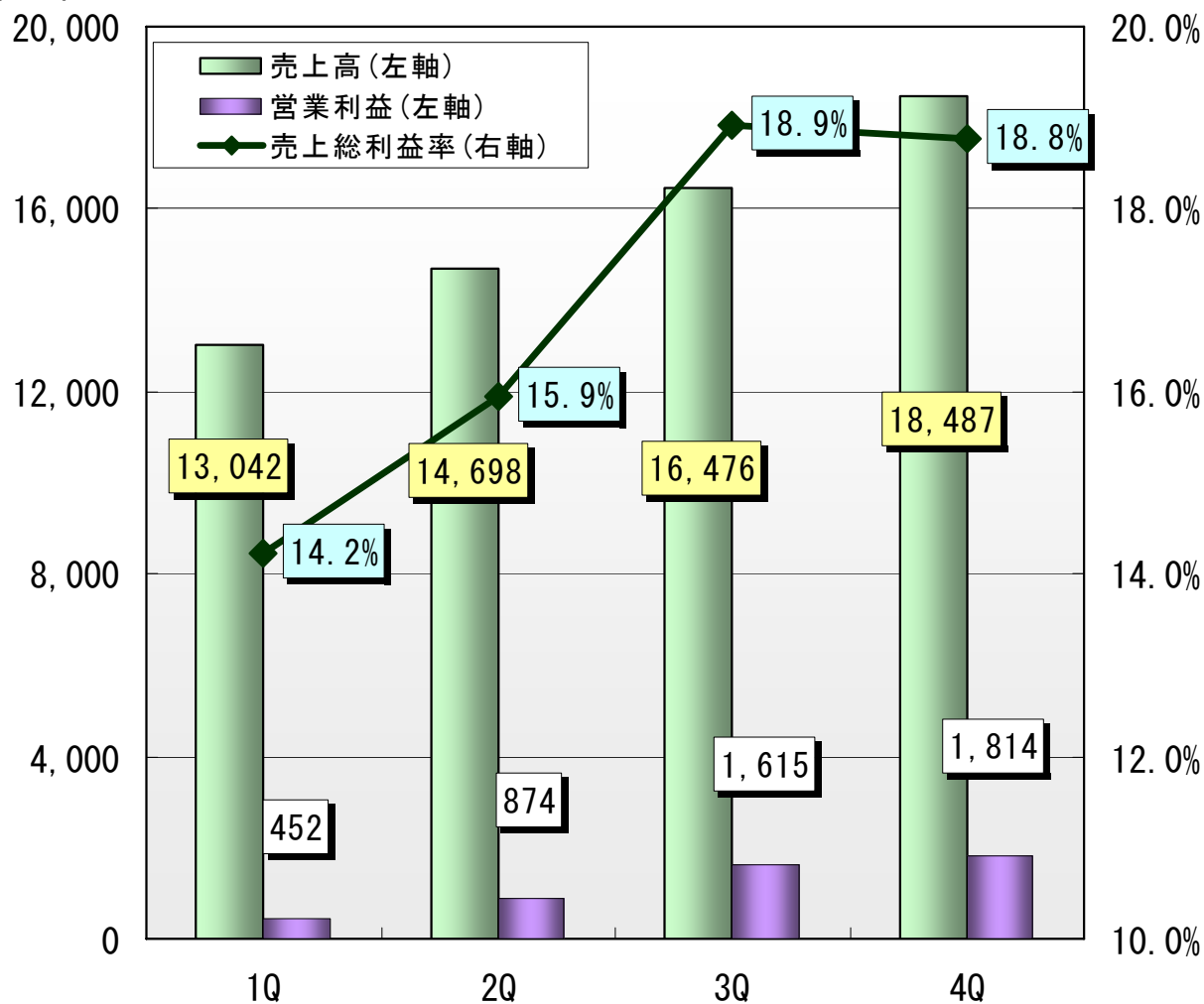
# 連結営業利益変動要因分析(前期比)

単位：百万円



# 2007年3月期売上高・売上総利益率・営業利益推移(連結)

単位：百万円



■ 下期以降売上総利益率が急上昇。



# 販売費及び一般管理費（連結）

単位：百万円

	07/3実績	前期比	06/3実績
売上高	62,704	+23.3%	50,858
販売費及び一般管理費	6,033	+6.8%	5,648
（売上高に占める割合）	（9.6%）		（11.1%）
（うち 人件費）	3,391	+10.3%	3,075
（うち 荷造運搬費）	892	+4.6%	853
（うち 家賃地代・賃借料）	315	-5.4%	333
（うち 減価償却費）	165	-9.8%	183

■ 売上高拡大に伴い費用増加、売上高に占める比率は低下。

# 連結貸借対照表

単位：百万円

	07/3/31 現在	06/3/31比	06/3/31 現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	32,115	+41.9%	22,627
（うち 受取手形及び売掛金）	20,826	+60.7%	12,959
（うち 棚卸資産）	8,635	+23.8%	6,976
固定資産	9,763	+0.8%	9,689
<b>資産合計</b>	<b>41,877</b>	<b>+29.6%</b>	<b>32,317</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債	29,089	+31.7%	22,081
（うち 支払手形及び買掛金）	20,896	+50.3%	13,899
固定負債	3,276	+6.7%	3,071
<b>負債合計</b>	<b>32,364</b>	<b>+28.7%</b>	<b>25,152</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>純資産合計</b>	<b>9,513</b>	<b>+33.1%</b>	<b>7,145</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>41,877</b>	<b>+29.6%</b>	<b>32,317</b>

■ 当期の好業績により純資産合計が95億円と大幅に増加。

# 連結キャッシュフロー計算書

単位:百万円

	07/3実績	06/3実績
営業活動によるキャッシュフロー	1,849	△ 65
投資活動によるキャッシュフロー	△ 242	△ 121
財務活動によるキャッシュフロー	△ 1,680	△ 207
現金及び現金同等物に係わる換算差額	1	5
現金及び現金同等物の増加額	△ 72	△ 389

- 営業活動により得たキャッシュにより、借入金の返済を進め財務体質の改善を図った。

# セグメント別会社一覧

単位：百万円

事業区分	会社名	資本金	出資比率 (%)	売上高		事業内容
				07/3実績	06/3実績	
【第1セグメント】 ステンレス鋼等の販売	UEX（当社）	1,512	—	60,241	50,858	ステンレス鋼等の在庫加工販売
	UEX 管材	12.8	79.4	1,698	1,353	鋼管、鋼材、継手類の販売
	日進ステンレス	20	100	1,460	1,108	半導体装置用ステンレス鋼管の販売事業
	UTS	10	45	217	187	ステンレス鋼製座金の販売
	ステンレス急送	10	100	420	374	貨物自動車運送業
【第2セグメント】 加工製品の製造・販売	ステイド	40	63.8	314	281	各種インテリア製品の設計・製造・販売
	大崎製作所	15.5	100	784	809	有圧換気扇ウェザーカバーのOEM生産
	上海UEX	千US\$ 470	100	119	98	鋼管加工製品の製造・販売
【第3セグメント】 機械装置 エンジニアリング	上野エンジニアリング	60	90	1,285	1,011	一般産業用機械装置の設計・製作
	三益UEX	10	100	453	392	鋼管製造用機械の製造・販売

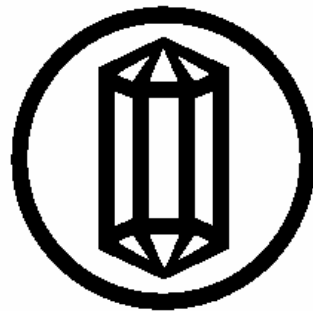
# セグメント別の状況

単位：百万円

		【第1】 ステンレス鋼 等の販売	【第2】 加工製品の 製造・販売	【第3】 機械装置 エンジニアリング	消去又は全社	連結
07/3期	売上高	59,893	1,176	1,635	—	62,704
	前期比	(+24.0%)	(+0.9%)	(+18.7%)	—	(+23.3%)
	営業利益	4,588	26	94	46	4,755
	前期比	(+166.1%)	(+4.0%)	(—)	(-1.4%)	(+168.7%)
06/3期	売上高	48,314	1,166	1,378	—	50,858
	営業利益	1,724	25	△ 27	47	1,769

- ステンレス販売事業は需給逼迫を背景とした製品値上げの進展により、大幅増収増益。
- 加工製品事業は国内堅調であったが、中国の造管事業は新規分野への準備期間により停滞。
- 機械・エッジ事業は提案型営業が結実し、大幅改善。(上野エッジ営業利益：△71→34百万円)

# 今後の業績見通し



株式会社 **UEX**

# 2008年3月期連結業績見通し

単位：百万円

			08/3	前期比	07/3 (実績)	《参考》 08/3計画 【単体】
	上期	下期	(計画)			
売上高	37,200	38,800	76,000	+21.2%	62,704	73,500
売上総利益	6,510	6,430	12,940	+19.9%	10,788	11,750
(率)	(17.5%)	(16.6%)	(17.0%)	—	(17.2%)	(16.0%)
営業利益	3,210	2,830	6,040	+27.0%	4,755	5,630
経常利益	3,100	2,700	5,800	+24.0%	4,676	5,500
当期純利益	1,800	1,600	3,400	+29.4%	2,627	3,250

■ 売上高、各利益とも過去最高である前期を更に上回る計画。

# セグメント別の計画

単位：百万円

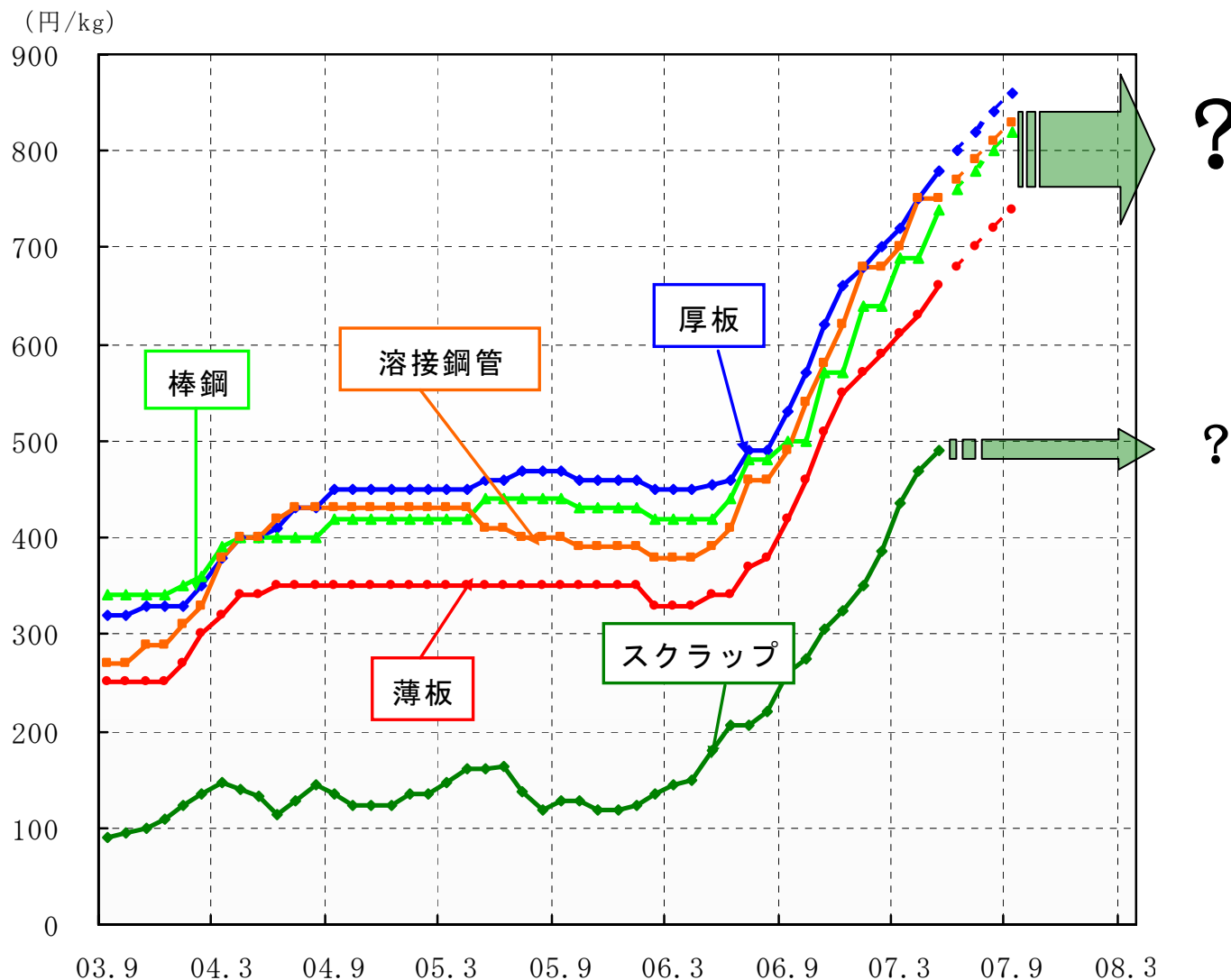
		【第1】 ステンレス鋼 等の販売	【第2】 加工製品の 製造・販売	【第3】 機械装置 エンジニアリング	消去又は全社	連結
上半期	売上高	35,600	600	1,000	—	37,200
	営業利益	3,123	10	53	24	3,210
下半期	売上高	37,130	660	1,010	—	38,800
	営業利益	2,723	30	53	24	2,830
08/3期計画	売上高 (前期比)	72,730 (+21.4%)	1,260 (+7.1%)	2,010 (+22.9%)	— —	76,000 (+21.2%)
	営業利益 (前期比)	5,846 (+27.4%)	40 (+51.5%)	106 (+12.4%)	48 (+3.7%)	6,040 (+27.0%)
07/3期実績	売上高	59,893	1,176	1,635	—	62,704
	営業利益	4,588	26	94	46	4,755



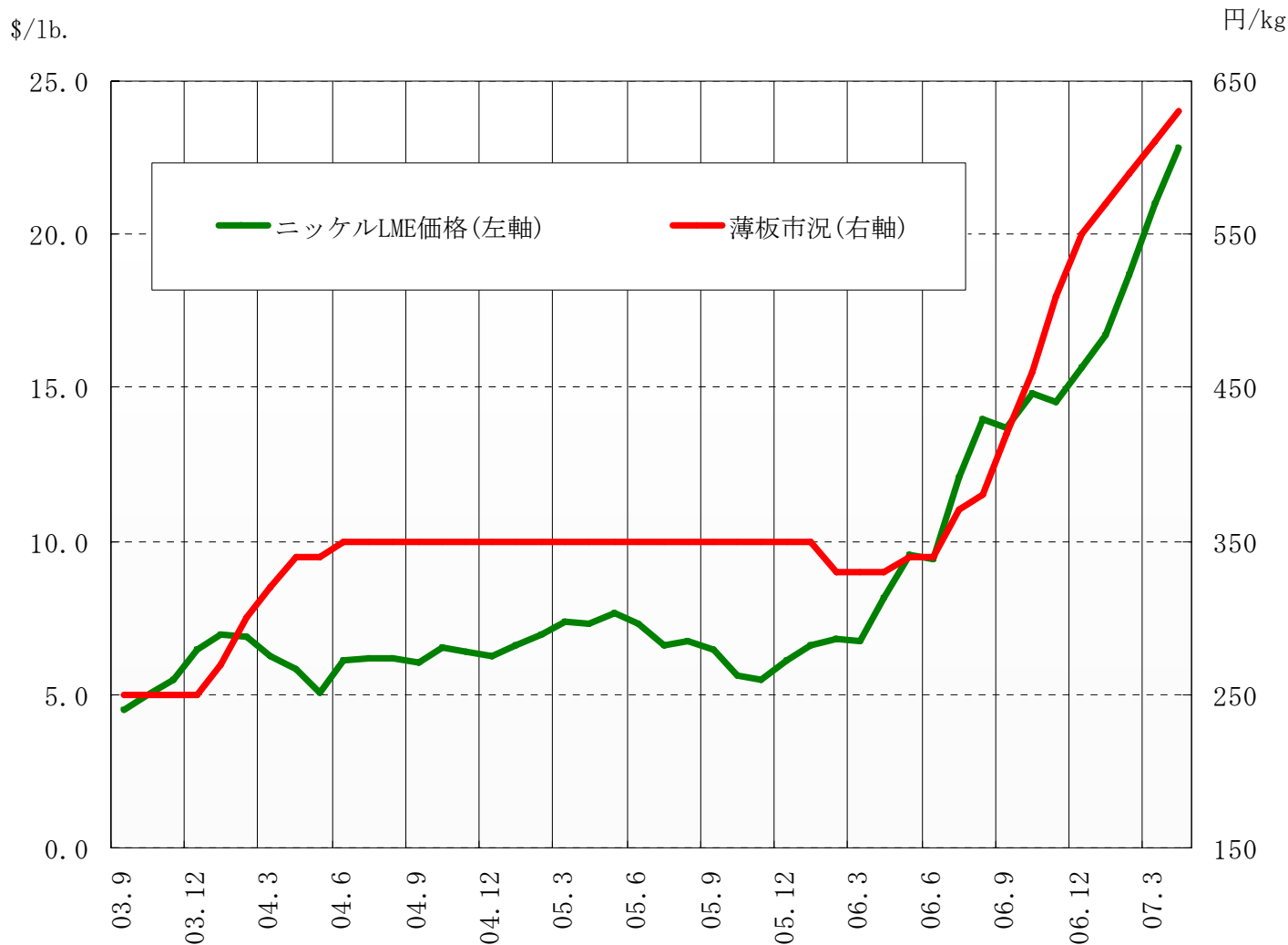
# セグメント別の見通し

事業区分	セグメント別の見通し
<p>【第1セグメント】 ステンレス鋼等の販売</p>	<p>【計画】売上高：72,730百万円，営業利益：5,846百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間設備投資を中心に需要は堅調に推移。</li> <li>・記録的な高値圏でニッケル価格が推移しており、仕入価格及び平均在庫価格の上昇が確実な状況。</li> <li>・仕入価格の上昇分を販売価格の改定に繋げることが、最重要課題。</li> <li>・ステンレス価格高騰による材料置換の動向に注意が必要。</li> <li>・市中在庫・輸入材の動向に要注意。</li> </ul>
<p>【第2セグメント】 加工製品の製造・販売</p>	<p>【計画】売上高：1,260百万円，営業利益：40百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内需要は堅調。</li> <li>・中国の造管事業においては新規客先へ一部商品の供給を開始。</li> </ul>
<p>【第3セグメント】 機械装置 エンジニアリング</p>	<p>【計画】売上高：2,010百万円，営業利益：106百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンジニアリング事業においては、化学・食品分野を中心に種まきの成果が現れ始め受注拡大。</li> <li>・パイプ圧延機・造管機の需要は堅調。</li> </ul>

# ステンレス市況推移

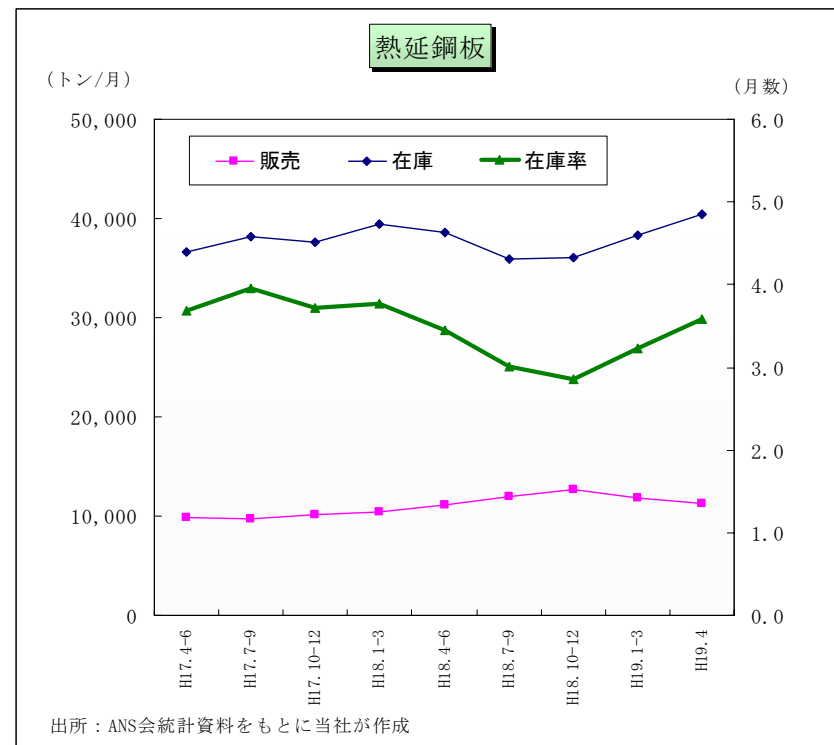
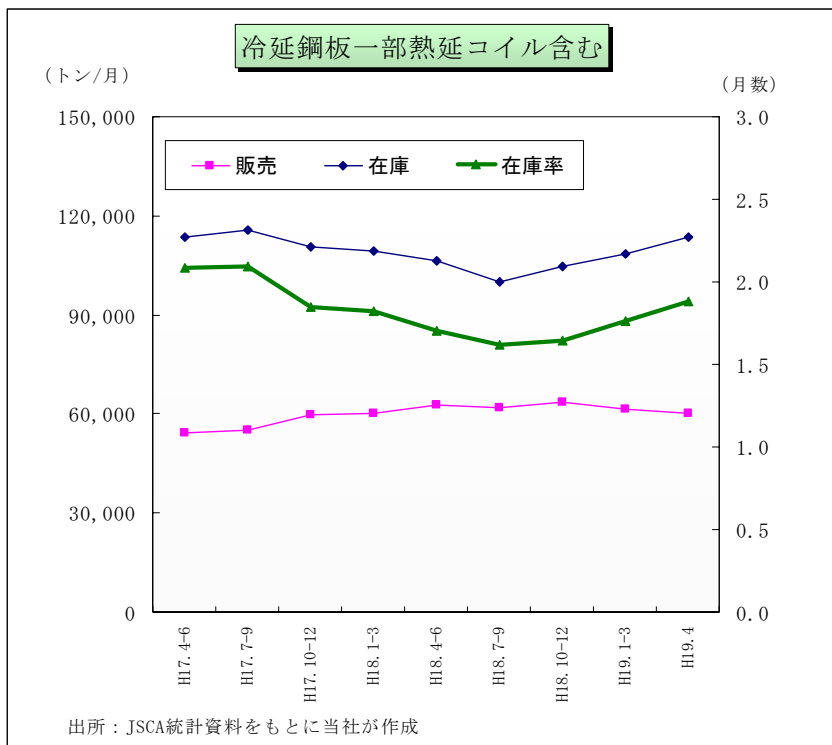


# ステンレス価格とニッケルLME価格の推移



出所：UEX調べ（薄板市況）

# ステンレス鋼板市中在庫状況

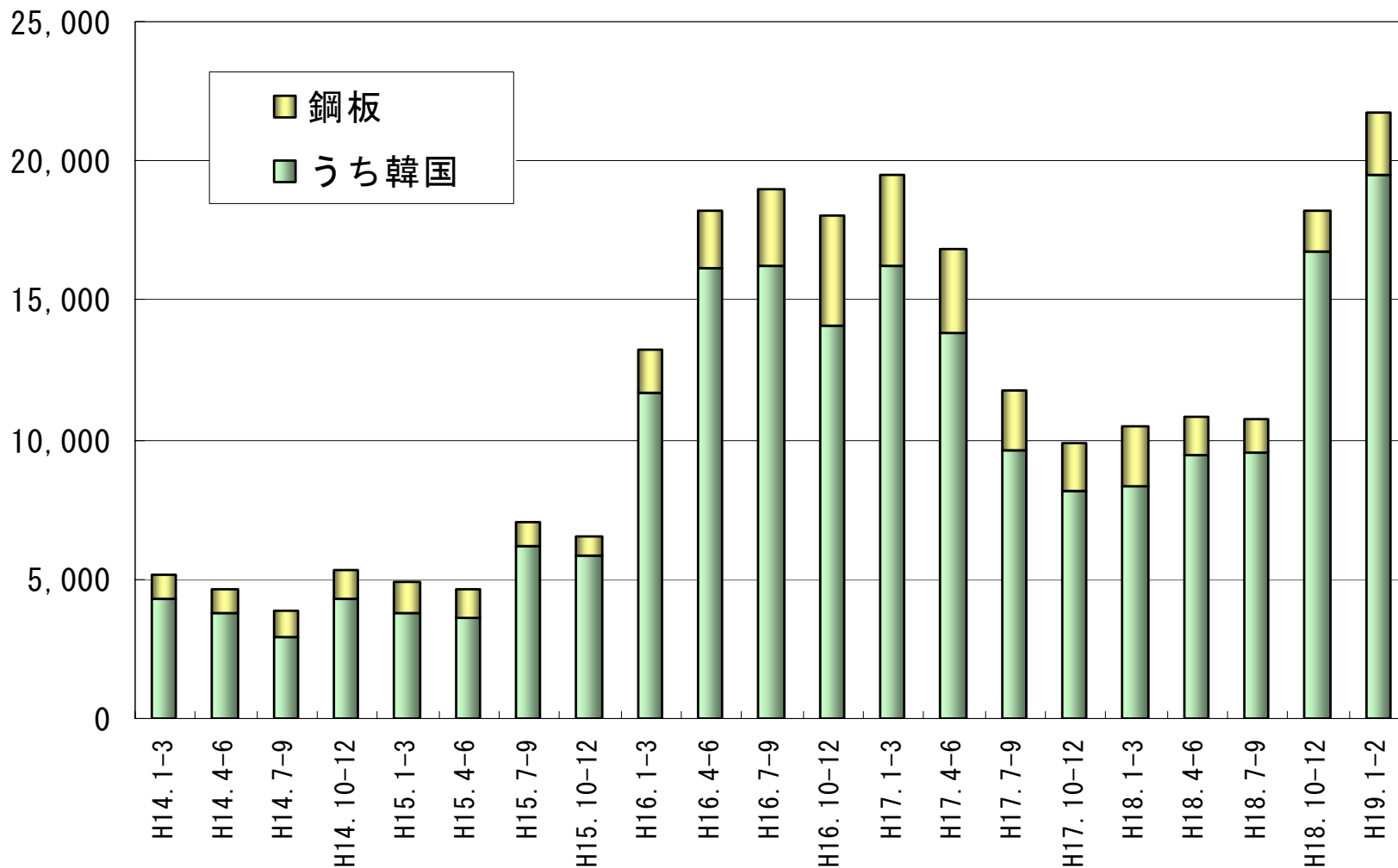


市中在庫の増加傾向を受け、メーカーは店売り引受けカットにより需給調整を実施。

エネルギー関連、中東プラント、液晶チャンバー等需要堅調なもの、在庫増加傾向。

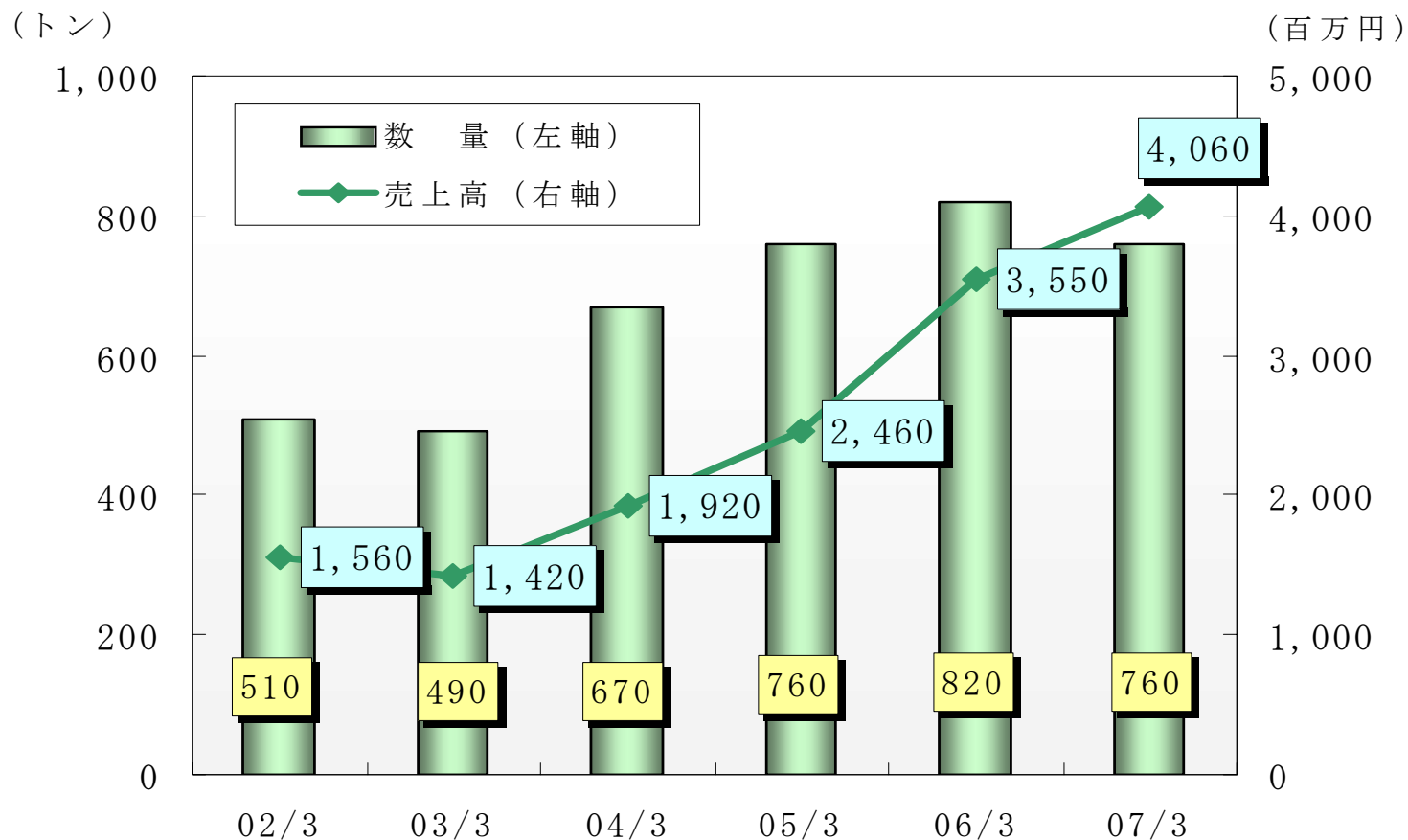
# ステンレス鋼板輸入状況

(トン/月)



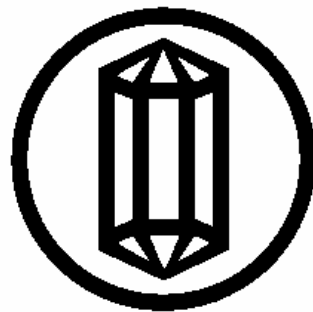
出所：ステンレス協会「ステンレス鋼統計ダイジェスト」

# チタンの販売概況



■ 航空機需要の急拡大等を背景に世界的なチタン需要逼迫下、各メーカーは紐付取引を優先し、店売枠を大幅削減した影響により、当期の販売数量は、前期比△7.3%となったものの、販価上昇により売上高は過去最高を達成。

# 当面の経営課題



株式会社 **UEX**

# 当面の経営課題

生産財分野における日本一のステンレス商社の  
地位を維持・強化するために

- ① 優秀な人材の確保と育成
- ② より競争力のある加工能力・物流体制の整備
- ③ 統制のとれた基幹システムの再構築



本日はお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございました



株式会社 **UEX**

**JASDAQ**

(証券コード:9888)

## お断り事項

本資料は、2007年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また本資料は2007年6月5日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。